

2023年度(令和5年度)下水道事業の決算見込みの概要

1 業務状況

事 項	2023年度 (令和5年度)	2022年度 (令和4年度)	増 減
処 理 区 域 内 人 口	348,335 人	350,209 人	△ 1,874 人
人 口 普 及 率	76.3 %	76.3 %	0.0 点
水 洗 化 人 口	333,356 人	334,327 人	△ 971 人
水 洗 化 世 帯 数	159,302 世帯	157,823 世帯	1,479 世帯
汚 水 処 理 水 量	39,150,452 m ³ /年	37,593,016 m ³ /年	1,557,436 m ³ /年
一日平均汚水処理水量	106,968 m ³ /日	102,995 m ³ /日	3,973 m ³ /日

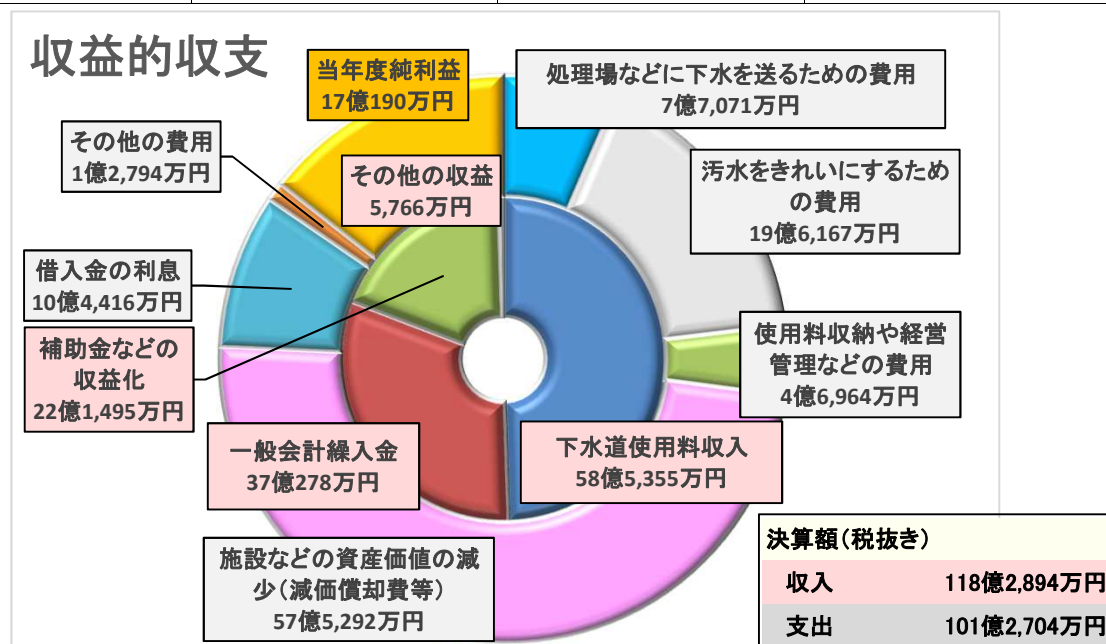
2 収益的収支(下水道使用料の収納や汚水の浄化などに伴い発生する収入と支出)

本年度の経営収支状況について、事業収益は、下水道使用料が減少したものの、他会計負担金などが増加したことにより、前年度と比較して、1億4,972万円(1.3%)増加し、118億2,894万円となりました。

一方、事業費用は、負担金などが増加したものの、旧明王台浄化センター用地の売却による特別損失や修繕費などが減少したことにより、前年度と比較して、2億3,444万円(2.3%)減少し、101億2,704万円となり、前年度より3億8,416万円増の差引 17億190万円の当年度純利益を計上しました。

(税抜)

事 項	2023年度 (令和5年度)	2022年度 (令和4年度)	増 減
収 益 的 収 入 (うち、下水道使用料収入)	118億2,894万円 (58億5,355万円)	116億7,922万円 (58億6,624万円)	1億4,972万円 (△1,269万円)
収 益 的 支 出	101億2,704万円	103億6,148万円	△2億3,444万円
差 引	17億190万円	13億1,774万円	3億8,416万円



3 資本的収支(下水道施設の建設・改良などにかかる収入と支出)

資本的収入は、企業債(借入金)や国庫補助金などにより、107億8,391万円となりました。

資本的支出は、建設改良費や企業債償還金(借入金の返済金)などにより、161億2,051万円となりました。

資本的収入が資本的支出に不足する額は、53億3,660万円となり、積立金などで補てんしました。

また、資金残高は前年度と比較して、4億2,130万円増加し、22億7,337万円となりました。

(税込)

事 項	2023年度 (令和5年度)	2022年度 (令和4年度)	増 減
資 本 的 収 入	107億8,391万円	94億3,607万円	13億4,784万円
うち 企 業 債	65億6,480万円	54億7,300万円	10億9,180万円
うち 国 庫 補 助 金	34億7,220万円	30億4,093万円	4億3,127万円
資 本 的 支 出	161億2,051万円	147億2,831万円	13億9,220万円
うち 建 設 改 良 費	99億4,489万円	83億5,280万円	15億9,209万円
うち 企 業 債 償 還 金	61億7,558万円	63億7,551万円	△1億9,993万円
差 引	△53億3,660万円	△52億9,224万円	△4,436万円

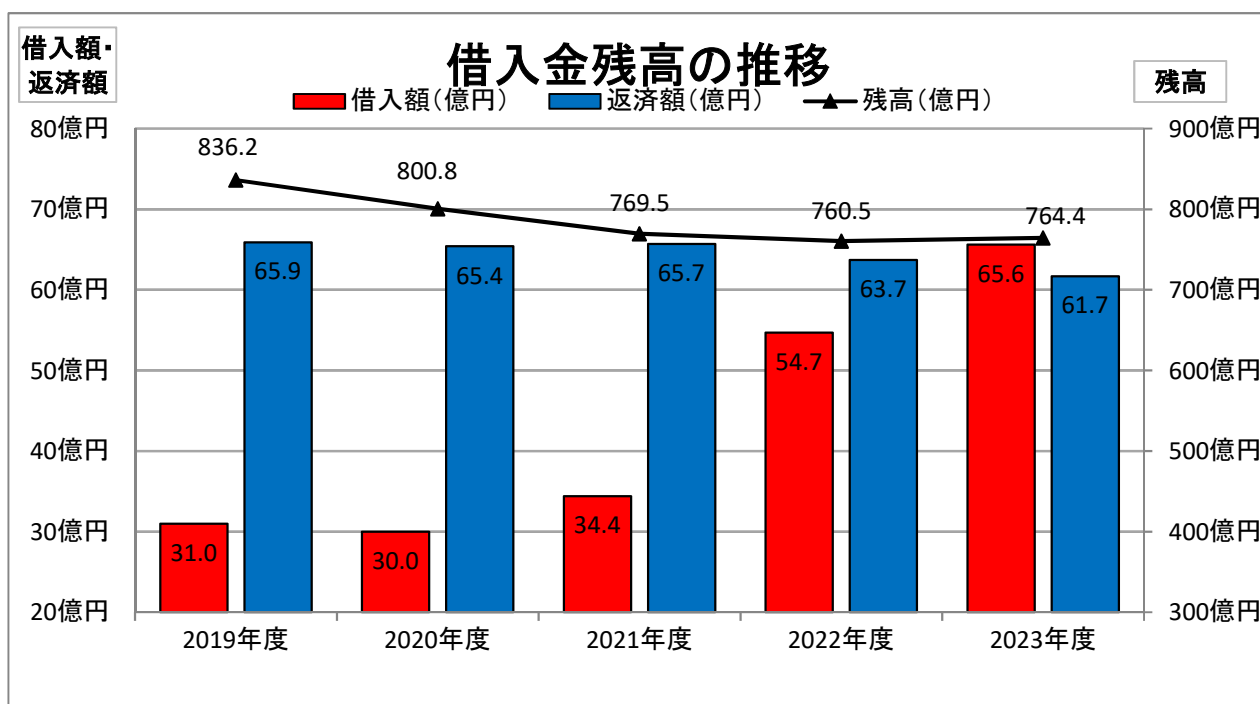
4 建設改良工事の概況

本年度の主要な建設工事は、公共下水道事業として97億1,188万円をもって、引き続き蔵王雨水幹線・蔵王ポンプ場の建設工事などの浸水対策をはじめ、下水道管渠耐震化工事や汚水幹線築造工事、下水道施設改築工事などを行いました。

また、広島県に対し芦田川流域下水道建設負担金として流域下水道整備費2億3,006万円を負担しました。

5 借入金の状況

借入金の残高は、前年度に比べて3億8,922万円(0.5%)増加し、764億3,569万円となりました。



6 貸借対照表

(税抜)

資産の部		負債の部	
固定資産	1,719億3,011万円	固定負債	707億487万円
有形固定資産	1,659億5,986万円	企業債	703億8,213万円
無形固定資産	59億5,761万円	引当金	3億2,274万円
投資その他の資産	1,264万円	流動負債	100億7,785万円
流動資産	63億4,619万円	企業債	60億5,356万円
現金及び預金	56億4,818万円	未払金	39億5,720万円
未収金	6億9,691万円	引当金	3,689万円
その他流動資産	110万円	その他流動負債	3,020万円
		繰延収益	684億9,206万円
		長期前受金	684億9,206万円
		資本の部	
		資本金	250億1,563万円
		資本金	250億1,563万円
		剰余金	39億8,589万円
		資本剰余金	9億6,625万円
		利益剰余金	30億1,964万円
		(うち当年度純利益)	(17億190万円)
合 計	1,782億7,630万円	合 計	1,782億7,630万円

7 キャッシュ・フロー計算書

(税抜)

項 目	現 金・預 金 の 増 減
前年度末の現金・預金の残高	53億811万円
業務活動によるキャッシュ・フロー (水道料金の収納や水道水の供給などに伴う現金・預金の収支)	51億8,752万円
投資活動によるキャッシュ・フロー (水道施設の建設・改良などに伴う現金・預金の収支)	△61億287万円
財務活動によるキャッシュ・フロー (資金の調達や返済に伴う現金・預金の収支)	12億5,542万円
当年度末の現金・預金の残高	56億4,818万円